



地域の素材を生かした心の輪

湯之谷・広神・守門公民館から

公民館は市民の皆さまが気軽に集える場であるよう、そして身近なニーズにも応えられる地域に根ざした活動を目指しています。今回は、この春から地域を巡回中の細井昭「花暦展」をご紹介します。

作者の細井さん（大沢在住）は、小学校の教諭を経て森林インストラクターやネイチャーガイドとして活躍されていましたが、四十七歳のときに脳出血に倒れ、後遺症のリハビリを兼ねての散歩中に大地に根を張って力強く生きる草花に心を打たれ、身近にある季節の花でカレンダー「花暦」を制作されました。発刊から毎年継続して九年目を迎えた今では、市内外に花暦ファンが広がりを見せています。

最近のバックナンバーを求める声に応え、細井さんに花暦展の企画をお話したところ大変喜んでいただき、四月に湯之谷公民館ギャラリーでスタートしました。

私たちの身近にある植物への関心を深めるお手伝いができること、そして皆が親しめる公民館になっていただけるよう願っています。

開催にあたっては多くのボランティアの方から協力いただいで、オープン日は大盛況となりました。花の写真と寄贈花に包まれた会場で細井さんの穏やかな物腰での説明に親近感も湧き、花暦の原点を感じました。

五月には広神公民館が広神コミュニティセンターで、六月は神湯温泉俱樂部にて開催して多くの方に見ていただくことができました。

七月は守門公民館で展示されていますので是非ご覧いただきたいと思えます。

公民館活動について

伊米ヶ崎公民館長 森山喜久男

今年、小雪、暖冬で春が早く来たと
思ったら、あつという間に夏が来た
感じで講座の運営についても例年通り
に行かず戸惑っています。

季節の動きが早いせいも、公民館の
講座についても例年好評であった講座
が、今年はさっぱり参加者が集まらな
いとか減ったりする事が続いています。

そんな中で地域の皆様に気軽に来て
もらおうと開放しているギャラリーは
評判がよく、会場の予約は来年末まで

公民館のある一日

小出北部公民館長 古田島 修

六月二十一日、今年度の「子育てパ
ママ応援します」がスタート。会場
は隣の子育て支援センター「ぱぴぷ
です。「地域で子育て支援」を目指し
て、「ぱぴぷ」とタッグを組んで
四年。会場には親子十四組、二十五人
が集まっていました。講師は「絵本の
家ゆきぼうし」の大平光代さん。絵本
の読み聞かせ、手遊び、親子遊びへと
進むにつれ、楽しそうにみんなの笑顔
がはじけます。

公民館では、ピアノ伴奏にのり爽や
かなコーラスが聞こえてきました。

でに埋まっている状態です。
はじめは地域内に、いろいろな技
術、趣味を持った方がいるので、展示



市民の作品展示の機会として好評

「夏の思い出」や懐かしいメロディの
数々。サークル「瑠璃色の音女たち」
の皆さんです。また、三階からは「エ
プロンの会」さんの調理実習が始まっ
たようで、食欲をそそる良いにおいが



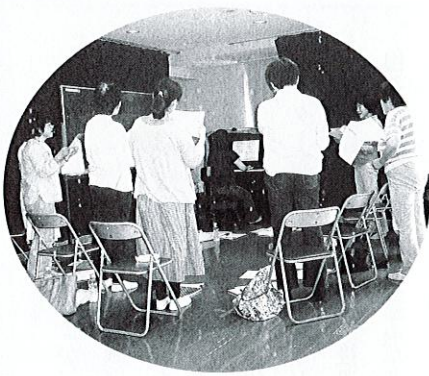
子育てパパママ応援します

をしてはどうかと声をかけていたの
ですが、ここ2、3年でほぼ市内全域か
ら申込がくるようになりました。

それぞれ出品者のつながりもあると
思いますが同じ趣味をもっている方々
が居るものだとつくづく思います。

また、来館してくれた方にお茶でも
飲んでもらえたらとホールと事務室に
コーヒを自由に飲めるように準備し
ていますが、予算が全く無いため全て
来館者の好意により頂いたものを提供
して維持しています。

これが出来るのも地域のみなさまの
温かい気持ちのおかげと感謝していま
す。紙面を借りてお礼を申し上げます。
今後とも、気軽に利用してもらえ



サークル「瑠璃色の音女'S」

してきます。本日のメニューはぜんま
いナムル、人参しりしりなどのこ
と。お相伴の差し入れもありました。
そして、午後からは「魚沼華道会」さ
んの生け花教室です。このサークルの

施設になるよう努力を致しますのでよ
ろしくお願ひします。



虫野出身の日本画家 宮里静輝 作品展

日は、花の香りが公民館を満たしてく
れます。こうして一日を振り返ると、
講座やサークルで多くの皆さんからご
利用いただいていることに改めて感謝
です。特に、当公民館ではサークル活
動が活発です。活動の励みに、二階通
路のホワイトボードに順番で作品を展
示しています。現在は「かすみ草書道
クラブ」の皆さんです。好評ですので
是非お立寄りください。



かすみ草書道クラブ

公民館ってどんなところ？

湯之谷公民館主事 仲丸 律子

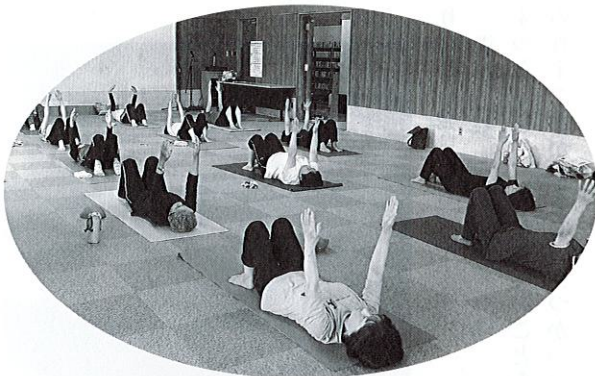
新年度が始まりすでに18の事業が終了しました。お1人で参加される方、初めて参加される方が今年が増えたように感じます。学習拠点であることはもちろん、交流の場としても「公民館」が利用されていることを嬉しく思います。湯之谷公民館は今後も、親しみやすい公民館を目指し、知名度UPに努めてまいります。

さて、魚沼市には誇れる自然が沢山あります。8月以降に開催予定で、気軽にふるさとを学べる事業をご紹介します。

入広瀬公民館から

入広瀬公民館長 浅井 健五

平成28年度公民館事業が始まっています。「人が集い、学び、支え合います。魚沼」という魚沼市の生涯教育の基本理念にそって、郷土を愛し、豊かな自然を大切に、地域のふれあいを大切に、地域ぐるみで青少年の健全育成などを重点目標に支え合う社会をめざしていきます。



ゆっくりとした動きで体幹を鍛える人気のピラティス体験教室
今後の開催 8/30、9/6・20、10/4・18



長寿大学

まず。「自然エネルギー講座」、「市内文化財巡り」、「環境学習 秋の尾瀬沼ハイキング」、「植物で季節を楽しむ講座」、「守門岳登山」。ふるさとの良さを思いっきり満喫できる内容です。そして、地域の宝でもあり、希望である子供達。そのお子様の誕生を

喜び、子育てを応援する「ベビーマッサージ教室」。幅広い世代の皆さんが楽しく学べる企画を用意しています。また、2階ギャラリーでは、引き続き



環境学習尾瀬沼ハイキング

第一回目高齢者講座「魚沼市の市政の運営について」魚沼市大平市長より講演をいただき、講座参加者との対話集会にもなりました



き地域の作家の絵画や写真、活動の成果などを連続して展示しています。休憩スペースもあり、眺めも良いです。でお気軽にお立ち寄りください。自分の知らない事を知る喜びや楽しさを一緒に味わいましょう。皆さまのご来館、お申込みをお待ちしています。



ベビーマッサージ教室



「ふるさとを歩こう」梅雨の合間をぬって快い汗をかきながら新緑いっぱいふるさとを歩きました。次回10月8日は大白川方面です。

夢とチョコレート

堀之内公民館主事 上重 綾子

堀之内公民館で行っている「ゆめ発見講座」と「チョコレートアート教室」について紹介します。

ゆめ発見講座とは「好きなこと、やりたいこと、ほしいものを考え、自分を見つめ直して夢を見つけてみよう」という講座です。

具体的には、好きなこと・やりたいことなどを書き出し、参加者同士で発表や質問をし合いながら、やりたいことを探り、自分や相手との対話によ



ゆめ発見講座

り、夢を発見する講座です。

講座に参加した方からは、「心がすっきりした」「やりたいことを見つめ直すことができた・見つけた」な

どの声を聞くことができました。

夢は大きくとも小さくとも、途中で変わっても構いません。年齢も問いません。今年度は六月二十一日・二十八日に開催済みですが、今後開催する場合は市報等でお知らせしますので、一歩踏み出して是非ご参加ください。

チョコレートアート教室ですが、昨年度開催しても好評でした。今年度も堀之内公民館で開催いたします。

チョコレートとは、オイルパステル(チョコレートに似た棒状の絵の具)と自分の指を使って描くアートです。オーストラリア生まれのポップで鮮やかな色合いが特徴で、ぬくもりあるモチーフは親しみやすく、なめらかなグ



チョコレートアート教室

モノづくりを楽しむ

守門公民館長 横山 治隆

モノづくりは楽しい事である。特に日本人は、モノを作るといふ事が得意だそう。自分のために、自分で楽しみながら、自分の手でモノを作り出すことはとてもうれしいものだ。守門公民館のモノ作り講座はいろいろあるが、どれも楽しいものである。

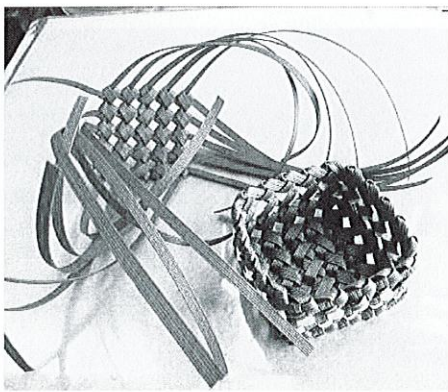
キッチンハーブオイル作りは、ハーブ香園が会場で、趣味と実益を兼ね備えたものであり、美味しく食欲をそそる香物(好物)である。見た目にもき



しめ縄飾り作り

れいで食卓を飾ってくれるとても贅沢なモノである。

切り絵もうれしい。集中して作業をした後の達成感には本人には分からないものであり、絵画等とは異なる楽しみをもたらしてくれる。神棚の下げ絵



エコクラフト教室

は、新年を殊に改まったものにしてくれる。

しめ縄飾り作りは正月を迎えるに、

ラーション効果による奥行きが印象的なアートですが、県内で開催されることはまだ珍しいようです。

そんなチョコレートアート教室を、今年度は二回開催します。八月一日には、

小学生以上を対象に、「かき消しボード」を製作します。子どもも参加して楽しめるように、モチーフをかawaii「猫」にしました。かき消しできるの

で、お宅に持ち帰ってからも様々な用途に使えるのではないのでしょうか。八月二十二日は、中学生以上を対象に、「インテリアボード」を制作します。

モチーフは、今女性に人気のお花「ブルメリア」です。白かピンクか色をお選びいただけます。お持ち帰り後はお部屋のインテリアにお使いください。

とても人気がある講座となっております。初心者向け体験教室で、初めての人も気軽に参加できる講座です。新しいアートに触れる機会になれば幸いです。

です。

あたって遠い昔を思い起こしたり、新年を迎える格別な味わいになったりしてくる。昨年は一本締めやしめ縄だったが、今年は棒しめ飾りも作る予定だ。

今年度は新しくエコクラブを3回実施する予定だ。この守門地域で工房を開いている地元的女性を講師に、専用の紙テープで籠や入れ物を作り出す。型も違えば模様や色、大きさ等他の人とは少しずつ異なる自分のモノが作りだせる。これほど「自分で作った」と思わせるものはないのではないか。

ふさんになったの…

広神公民館主事 佐藤 ミカ

「ふさんこったの」「なじよだったかの」楽しい会話が飛び交う教室・講座。みんなが楽しめ、学べるコミュニケーションの場として、発信中。

継続のふるさと講座・教室に加え、
・8月9日(火)・昨年好評だった長岡高専、鈴木秋弘教授の「ねむくならない科学実験教室」。不思議が沢山！
・10月15日(土)・山之内喜七さんの

のつぎやき
茶道を楽しんで

守門公民館 平井 裕美

今年に入って茶道を習い始めました。きっかけは、公民館の茶道教室でした。何の知識もない私は、教室で先生の手伝いをしながら、軽い気持ちで一緒に教えて頂いていました。

昨年の秋、最終回の教室で生徒数人が、「このまま終わってしまったら、全部忘れてまた初めに戻ってしまうね。」と話しているうちに、先生のご自宅で教えて頂くことになりました。不器用な上に覚えが悪い私は、悪戦苦闘しているばかりですが、稽古中は日常を忘れて集中し(必死なので)、

稽古後はすがすがしい気分になれます。自分が茶道を楽しむことになるとは意外でしたが、月に一回程度の稽古を始めてからは、単調ながらも気忙しい毎日の中で、ほんの少しですが、心にゆとりを持てるようになった気がします。

また、茶道の成り立ちや、利休についての本を読んだり、道具に関心を持つようになったのも楽しいです。

茶道は、ただお茶を点でて頂くことだけではなく、一つ一つの所作を通して、美意識や相手への気配り、感謝の心などの礼儀と、文化や芸術などが集約されているそうです。そのことを忘れずに、これからもマイペースで楽しく学びたいと思います。

市民大学連携講座「地域の宝さがし教室総集編」。「暮らしの中の神仏」

・11月26日(土)・県立歴史博物館主任研究員、大塚和正さんの出前講座。



科学実験教室

のつぎやき
公民館とともに

小出公民館 山田 悦子

小出公民館・小出北部公民館を兼務で、本来なら小出公民館で仕事をするのですが、場所がなく仕事が出来ないため、小出北部公民館で仕事をしております。穏やかで癒し系の館長と元気な主事の二人で仕事をさせていただいています。そして、小出北部公民館の前のふれあい広場に新庁舎が出来るのを楽しみにしています。

平成24年4月からお世話になり、今年で4年目になりました。生まれ



昨年の宝探し

「山とのつきあい方を考える」
申込、問合せは広神公民館7991-3227までお気軽にご連絡ください。

育ったこの小出地域と、お世話になった皆様に感謝し、お役に立てればと思っております。毎日無我夢中で忙しく仕事をさせていただいておりますが、明るく元気に頑張りますので、これからもどうぞ宜しくお願いいたします。



寄稿

和紙の魅力に触れてみませんか。

講師 水落恵美子

入広瀬公民館「ちぎり絵教室」も今年で5年目を迎えました。

何の取り柄もない私が平成十一年から生涯学習公民館活動の中でちぎり絵教室に参加。現在数カ所のサークルや教室の中で一緒に勉強を続けさせていただいております。又、二ヶ月に一回新潟講師会の研修会で学んで来ます。指先と頭を使う作業でボケ防止の一つと考え続けております。

ちぎり絵は、一枚の和紙を三枚に剥ぎ濃淡を出しながら貼り合わせていきます。一度糊づけするとなかなか修復できないのが難しい所ですが、美しい色彩と和紙ならではの優しい風合いが魅力的です。四季折々の花や風景、人物など、それぞれ皆さんの好みに合わせて選び作ることができます。

元気で長生きするために、大勢の間と笑顔で楽しく過ごすために、皆さんも気軽に来て和紙に触れてみませんか。お待ちしております。



寄稿

ベビーマッサージと公民館の共通点

講師 米山 香葉子

湯之谷公民館でベビーマッサージ講座をさせて頂き、今年で3年目になりました。ベビーマッサージは、最近流行ったものと思われる方も多いかもしれませんが、実は日本にも世界にも昔からある育児法です。時代の流れの中で、一度は姿を消したベビーマッサージが、また近年、必要とされてきたと

参加者の声

虫、大好き！

湯之谷 内田 花

公民館の自然観察講座やハイキングに参加するのがとても楽しみです。今まで行ったことのない山や池へ行ったり、歩いたことのない道を歩いたりできます。一緒に行く先生は昆虫や山や自然、お花や草が大好きな先生で、毎回色々な事を教えてくれます。とても楽しいので、友達をさそって参加しています。家でゲームも大好きだけれど、山へ行ったり歩いたり、虫をつかまえるのも大好きになりました。

いう感じですが。昔は、当たり前のように近所のコミュニティがあり、多重世代での生活があったかと思いますが、現代は核家族化も進み我が子が初めて見る赤ちゃんという方も多い時代になってきました。そういった時代背景の中でベビーマッサージは、赤ちゃんのことを知る、親子のはじめの絆を育むものとしてご活用できるのではと思います。

公民館も、本来当たり前前であった地域のコミュニティの寄り所という貴重な場所だと思っています。

ハイキングでは尾瀬へ行きました。シカや鳥を見たり、トンボが川に落ちて岩魚に食べられるのを見ました。色々な講座の中で、昆虫講座が一番楽しかったです。特にトンボが好きになりました。飛んでいる時のハラの色がキレイでカッコイイです。トンボの名前や見分け方をくわしく教えてもらって、色々なトンボを見せてもらいました。大きくなったら先生達みたいに、昆虫にくわしくなりたいと思います。



だんだんども

だんだんども

「だんだんども」の言葉も、最近ではほとんど聞かれなくなってきたように思う。身近なあいさつことばとして、あっちこっちで飛び交っていた。言葉は時代と共に変化し、新しい言葉も生まれてくる。外来語、カタカナ言葉、意味が変わってくるもの、略語、新語など、流れについて行くのは大変である。

6月初め、山登り。新緑の中、子供たちと頂上を目指す。「まだ」の声に、「この山を越えようと、もう少し」。「さあ、これを登ると頂上だ。」「よし、一番乗りだ。」とたんに元気になる。頂上の眺めとおにぎりは格別である。この地域を大事にしたい。良さを見直し、

温もりを大切にしたいものである。(松田)



表紙の

細井昭さんの「花暦展」を地区公民館で巡回開催しました。美しい花々をカラーで紹介出来ず残念です。現在守門公民館で開催中です。是非お出かけ下さい。心が和みます。

編集兼発行人 魚沼市中央公民館長 大塚 和子